

医療法人あかね会 理念

いま求められている医療の最高レベルを目指すとともに、
明日の医療のあり方に機能しよう



#平和公園側から土谷総合病院を望む#噴水#虹

土谷総合病院 基本方針

1. 急性期医療を提供します

地域の中で先駆者となり中心的役割を継続して担います。

2. 地域医療へ貢献します

地域に根ざした中規模病院として即応性の高い一貫した医療を行います。

3. 患者さん中心の医療を行います

根拠に基づいた診断を行い、患者さんの意見を尊重し、生活全体をみすえた治療を行います。

4. 土谷総合病院の職員として、誇りを持って対応します

職員全員がチーム医療の一員として患者さんに関わっていくという意識を持ち、教育と研鑽によって土谷ブランドを継続して構築します。

5. より良い医療を提供し続けるため、健全な病院経営を行います

病院経営の安定が良質の医療提供、職員の待遇改善、福利厚生に繋がります。土谷総合病院は、あかね会の中核施設であることを常に意識し、経営の安定に努めます。



土谷総合病院の
ホームページはこちら↑

奈良宣言!!

健診などでALT値が30を超えていたら
かかりつけ医を受診しましょう



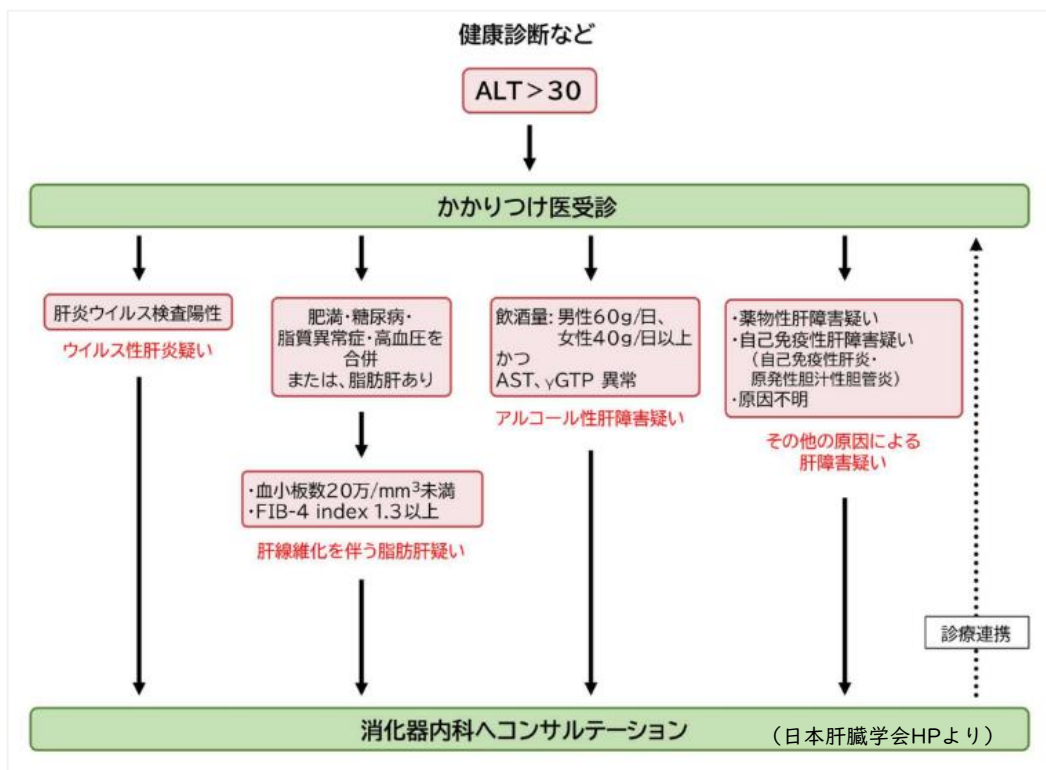
2023年6月15日奈良で開催された肝臓学会、満員の会場で発出されました。この宣言は、かかりつけ医の先生（非専門医）と、一般市民に向けた宣言です。

近年、治療薬の進歩により、肝炎ウイルスによる肝硬変・肝がんは減少しています。

その一方で生活習慣病を合併した脂肪肝や、アルコールによる肝硬変・肝がんが増加しています。当院でもCTで偶然巨大肝がんが見つかるケースに遭遇することがあります。そのようなことがないように、「肝疾患の早期発見、早期治療」のために、呼びかけたのです。

Q. 「ALT30超えの患者さんが来院」「通院中の患者さんでALT30超えが持続している」さて、どうする？

A. 下記フローチャートに沿って精査をお願いいたします。
必要でしたら当科でお手伝いさせていただきます。ご紹介下さい。



奈良宣言特設サイトはこちら!

ビール (5%)	日本酒 (15%)	缶チューハイ (7%)	泡盛・焼酎 (30%)	ワイン (12%)	ウイスキー (40%)
500ml	1合	350ml	1合	グラス1杯	ダブル1杯
2ドリンク	2ドリンク	2ドリンク	4ドリンク	1ドリンク	2ドリンク

※1ドリンク=10g



奈良宣言動画

奈良での学会は30年ぶり。
私の奈良訪問も30年ぶり。
鹿に癒されました。

皆様は、左QRコードから
癒されて下さいませ。

平素より当院へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。

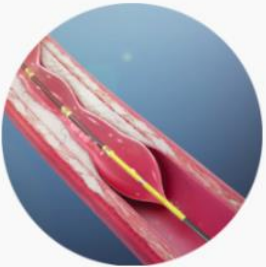
新型コロナウイルス感染症も5類感染症に位置付けられましたが、この夏に第9波が予想されており、現在主流のオミクロン株「XBB」は、従来のオミクロン株の免疫をすり抜ける性質が強くなっているようです。当院も感染対策は緩めることなく、気を配りながら診療をさせていただいております。

さて当院循環器内科では、冠動脈カテーテル治療において、高度な石灰化病変に対する新たなデバイスが使用可能となりました。『血管内結石破碎術 (IVL)』と呼ばれ、バルーン内部より生じさせる音圧波で冠動脈内の石灰化を砕き、血管が拡がりやすくする新しいシステム（下図）です。従来の石灰化病変を削る治療とは全く異なる技術であり、治療に難渋する非常に厚い石灰化病変への有効性や血管壁への外傷を最小限に抑える安全性が期待できます。多様化する治療法を駆使して、患者様に最善の治療が提供できるように、皆でディスカッションを重ねて参ります。

先生方におかれましては、酷暑の折、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

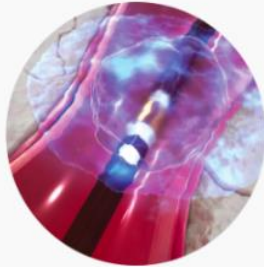
低圧拡張での破碎術

IVLによる手技の流れ



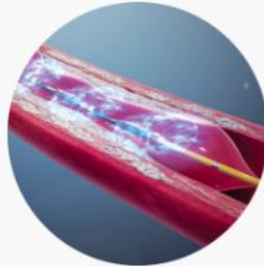
1

0.014インチのガイドワイヤーに沿ってIVLカテーテルを石灰化病変まで進め、エネルギーを効率的に伝達できるように一体型のバルーンを4 atmで拡張します。



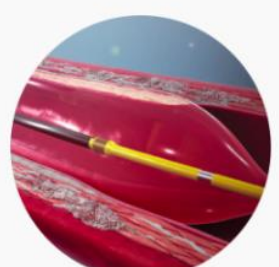
2

エミッターからの放電によってバルーン内部の液体が蒸発すると、急速に膨脹・破裂する気泡が生じ、それにより音圧波が発生します。



3

音圧波によって生じた局所的な電界効果は、血管の軟組織を通過して、血管壁の内側にある内膜及び中膜の石灰化を選択的に砕きます。



4

石灰化を破碎した後、内腔を大きく拡大させるために、一体型のバルーンを使用して低圧で病変を拡張します。



IVLジェネレーター

- ・充電式であり持ち運び可能
- ・外部接続不要
- ・煩雑なセッティングは不要

IVLコネクタケーブル

- ・簡便な磁気式接続部
- ・押しボタンで作動

IVLカテーテル

- ・標準的なインターベンションの手技に準拠
- ・ラピッドエクステンション型
- ・一般的な0.014 inchガイドワイヤーで使用可能

〔循環器内科外来〕

月～金曜日

受付8:30～11:30

■ 緊急症例問い合わせ先

※24時間対応可能

080-1908-6660(直通)



地域医療連携室からのお知らせ

低侵襲心臓手術（MICS）への取り組み

2023年7月1日に行われたJAPAN MICS SUMMIT 2023（第7回日本低侵襲心臓手術学会学術集会）において、心臓血管外科の古川智邦医師の『MICSにおける肺血圧への影響についての検討』が、最優秀演題賞（カールストルツ賞）に選出されました。

従来の心臓手術と異なって片肺換気を必要とするMICSの肺血管への影響（肺血圧や酸素化など）を研究した内容で、MICSにおける安全性確保に対する当院の取り組みを、全国レベルで評価いただいた結果と言えます。

これからも土谷ハートチーム一丸で、心臓手術の低侵襲性と安全性を益々追求して参る所存です。



←土谷総合病院ホームページ(心臓血管外科)

◆お盆期間中の外来診療について

8月11日(金)～13日(日) 休診 **8月14日(月)～ 通常診療**

◆在宅医療相談支援窓口(中区医師会運営事業)

医療機関、地域包括支援センター、訪問看護ステーション等医療看護介護に関わる従事者からの、在宅療養患者の入院療養や在宅医療に関する相談に対応する窓口を設置しております。

【受付日】

月曜日～金曜日：午前9時～午後5時(日・祝・年末年始・休診日を除く)

第2・第4土曜・第5土曜(R6.3/30)：午前9時～12時

※土曜日につきましては、相談のみで対応は週明けになる場合があります。

【連絡先】

土谷総合病院 地域医療連携室

電話:082-243-9220(直通) FAX:082-243-9223(直通)

※FAXの場合は、専用の相談申込書へご記入の上、送信してください。

専用用紙は、中区医師会HP(中区在宅医療相談支援窓口運営事業)よりダウンロードできます。